

玉村方久斗 たまむらたけ 日本畫家。明治二十六年四月四日京都生れ、昭和二十六年十一月八日歿（八三—九五）。本名善文之助。京都市より繪畫專門學校卒。日本美術院院友のち、昭和五年方久斗社を創設、十年新興美術家協會を結成した。插畫も能くし、坂口安吾作「西鶴一代女」の挿畫とある。

著書 『隨筆美術誌』 (昭和十七年六月五日河北書房)、 『隨筆』 (狸囃子) (昭和二十一年八月二十日、再刊、二十二年一月、二十五年東洋書房) 等。